



# 肝ぞう通信

2023年度 第7号 《 肝臓の線維化について 》

## お知らせ

肝疾患医療センターは、肝疾患に関する心配事や悩み事のご相談にお応えしています。

当院では、総合相談室が窓口になっております。

場所：病院 1階  
総合相談室

受付時間：

平日 9:00～15:00

土曜日 9:00～12:00

(第2・4土曜日除く)

## 豆知識

肝硬変に代表される臓器線維症は、肝臓以外に肺、心臓、脾臓、腎臓、皮膚などに広く認められ、東海大学医学部ではこれらに対する共通の治療法開発に取り組んでいます。

## 次回号

テーマ：

InBody について

## 発行責任者

東海大学医学部付属病院

肝疾患医療センター長

加川 建弘

## 肝臓の線維化

### コラーゲンってなんだろう

皆さんは、「コラーゲン」と聞いた時どんなことを思い浮かべますか？「健康食品」、「美容にいい」、「お肌が若返り」といったところでしょうか。世の中ではコラーゲンの良い面が喧伝され、たしかに身体にとってコラーゲンはたいへん重要な物質です。実際、コラーゲンは我々の体内に最も多く存在するタンパク質であり、その1つの役割として、臓器がバラバラにならないように細胞と細胞とを繋ぎとめる糊としてはたらきが挙げられます。近年の研究で、コラーゲンをはじめとする「糊」の成分（これを細胞外マトリックスと呼びます）が、単なる糊ではなく、細胞の成長や増殖、またその細胞特有のはたらきを維持する上で重要であることがわかり、iPS細胞を用いた再生医療研究にも広く応用されています。

### 肝臓の線維化が起こる仕組み

このように身体にとって重要なコラーゲン、細胞外マトリックスが、過剰に作られて組織に沈着した状態を線維化あるいは線維症と呼びます。何事も過ぎたるは及ばざるがごとしで、コラーゲンが増えすぎると、肝臓では肝硬変に進展し、肝臓が本来有するはたらきを果たせない状態（肝不全）に陥ります。

皮膚に怪我をした場合を思い浮かべて下さい。浅い傷であれば、皮膚の細胞と一緒にそれを支える細胞外マトリックスも増えて傷は治ります。一方、深い火傷を負った場合など、皮膚の細胞が十分に再生できない